

オーナー会 活動報告

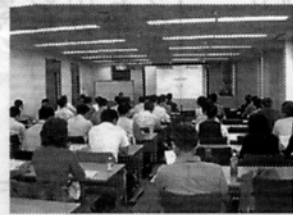
家主同士が相互にノウハウを明かし、悩みを相談しあうオーナー会。家主にとっては貴重な情報収集の場だ。今回は、有名家主が多数在籍する日本不動産経営協会（ジャルマ）の活動をレポートする。

会員の経営体験を 発表し合う勉強会

日本不動産経営協会（ジャルマ）は現在、87人の家主が参加している。活動は主に月1回開催

の月例会と年1回に行なう合宿だ。月例会では講師を招いてのセミナーと、会員による発表会が行なわれる。

活動は主に月1回開催する。熱心な会員もいるとい



▲昨年の合宿での勉強会の様子
▲勉強会後の飲み会は和気あいあいとした雰囲気

87人の家主が参加 10月に合宿を予定

よる勉強に徹しているとして管理しているのか、の山田純男氏を講師に招き、セミナーと勉強会を企画している。「合宿はセミナーもきの参加をお待ちしています」（目黒会長）

の月例会と年1回に行なう合宿だ。月例会では講師を招いてのセミナーと、会員による発表会が行なわれる。ジャルマの特徴は何となく、協会の営業が、いろいろな質問が飛び出します。どのように2日の今年の合宿は、ワ

度質疑応答の時、10月には年に1回の合宿を予定している。1泊2日の今年の合宿は、ワ
「毎回10分程度、月例会の後には場所を飲

について40分程度のスピーチをすることで、経営のヒントを得る発表者も少なくな

飲み会が評判です。朝まで飲み明かす会員もいます。酒の肴はもちろん賃貸経営です」
87人の会員の半数以上を不動産投資家が占める。もちろん、親の代から相続した2代目、3代目家主も少なくない。若手家主も増えつつあり、20代後半の会員もいる。「ジャルマのホームページで会員を募集しています。不動産に関して勉強する意欲がある方に参加していただきたいです。月例会に参加できる方、ギブアンドテイクの精神で情報交換できる方を参加をお待ちしています」（目黒会長）